

第 1 2 1 回本試験ライティング問題 模範解答例

2025 年 10 月 15 日に行われました、第 121 回本試験ライティング問題の模範解答を記載いたします。本試験ではライティング問題として実際にテーマに沿った文章を作成して頂きます。次回以降の本試験の参考にしてください。

【解説】ライティング問題は減点方式を採用しています。

日本クラウドソーシング検定協会ホームページの解答速報および問題例

(https://crowd-kentei.or.jp/about_test/grading/)

ではより詳しくライティング問題のルールを記載しておりますので、是非ご参照ください。

模範解答では下記の点などを守っています。

- ・キーワードは必ず文中で使用してください。
- ・記述すべきテーマから外れないように記述してください。
- ・規定された文字数を超えないようにしてください。
- ・「です・ます」「である・だ」等表記の統一を行ってください。
- ・主語、述語等は正しく使用してください。

【問.1】修学旅行について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】学生時代の思い出を 1 つ挙げるとき、修学旅行が出てくる方も少なくないでしょう。

キーワード 1 : 友人

キーワード 2 : 海外

【模範解答 1】259 文字

学生時代に、修学旅行で海外に行った経験がある方はいるのではないのでしょうか。修学旅行で、海外に行く目的の一つとしてあげられるのが、語学体験です。たとえば、英語圏の国に行くと、身の回りにあるほとんどが英語で書かれています。例をあげるなら、飲食店のメニューや街の看板などです。そのため、海外へ修学旅行に行くことは、英語力を鍛えるために適した学習方法です。また、修学旅行で仲のいい友人と一緒に観光したり、現地の美味しい海外料理を食べたりしたことがある方もいるでしょう。修学旅行は語学体験に加えて、思い出作りとしても楽しめます。

【模範解答 2】255 文字

学生生活の思い出として修学旅行を挙げる方は多いのではないのでしょうか。少し前までは修学旅行と言えば京都や奈良が定番でした。しかし現在では沖縄や北海道、テーマパークなどを目的地とするケースが増えてきました。また高校では国際的な経験を広げるために修学旅行を海外にする学校が増えてきています。特に私立高校で海外

へ行く割合は高く、シンガポールや韓国、オーストラリアが人気のようです。現地の方とコミュニケーションを取ったり、異文化に触れたりと貴重な体験ができるので、学生生活最後に友人との特別な思い出ができることでしょう。

【模範解答 3】 269 文字

学生時代の修学旅行で、楽しかった思い出がある方は多いでしょう。普段の学校生活では、友人と勉強や部活などで日中を過ごしますが、修学旅行では宿泊するので、朝起きてから夜寝るまでの生活を共に過ごします。そういったことから、修学旅行では集団生活を通して協調性やルールなどといった社会性が学べるのです。また最近では、海外も修学旅行先として増えています。海外での異文化体験や交流を通して国際感覚が養えるとともに視野が広がり、将来の職業観にもいい影響を生むでしょう。そのように修学旅行は楽しいだけでなく、学生にとってさまざまな学びを与える旅行なのです。

【問.2】オークションについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】欲しくても購入できなかった商品を、オークションで手に入れたという方もいることでしょう。

キーワード 1：レア

キーワード 2：落札

【模範解答 1】 282 文字

インターネットで買い物をしている時に、欲しい商品が売り切れており、すぐに購入できなかった経験がある方はいるのではないのでしょうか。たとえば、世界に数台しかない高級車や数枚しかないレアカードは、一般的に入手が困難です。そのような時に、オークションを活用すれば、手に入らなかった商品を購入できる可能性があります。オークションは出品物に対して、最も好条件を提示した購入者が落札できる仕組みです。オークションには普段あまり目にしないレアな商品や、よく売り切れている商品など、様々な商品が出品されています。一度もオークションを利用したことがない方は、ぜひ利用してみてください。

【模範解答 2】 277 文字

オークションに興味がある人もたくさんいるのではないのでしょうか。最近では不用品の売買取がスマートフォンのアプリで簡単にできるようになりました。また昔はオークションといえば富裕層が美術品のコレクションを売買するイメージでした。しかし今は個人間の取引が盛んです。例えば実家の片づけで出てきた不用品が、誰かにとっては廃盤になってしまったレアな商品という事がよくあります。そしてオークションは落札制度のため、複数人が購入を希望した場合は最高額で値段設定をした人が落札者となります。欲しい気持ちが強すぎて無理に手を出さないよう、事前に予算を決めておくのがおすすめです。

【模範解答 3】 260 文字

買い物をする際に、オークションを利用している方もいることでしょう。オークションでは様々なアイテムが出品されており、お店でも手に入るような物もあれば、オークションならではのレア物に出会うこと

もできます。そしてずっと探し求めていた物を無事に**落札**できた時の喜びは、この上ないものがあります。また逆に、出品者として参加することもできます。例えば不要になった物を出品して、それが別の方に渡れば廃棄しない再利用の形が作れます。そして出品者としては、入札から落札されるまでのドキドキ感が得られるのも醍醐味と言えるでしょう。

【問.3】シートベルトについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

- *文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。
- *ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。
- *キーワードは必ず文章内で使用してください。
- *書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】欲しくても購入できなかった商品を、オークションで手に入れたという方もいることでしょう。

キーワード 1 : レア

キーワード 2 : 落札

【模範解答 1】 243 文字

車に乗った際は、助手席や後部座席など、全ての座席でシートベルトを着用しなければなりません。なぜなら、道路交通法の**ルール**として決まっているからです。また、シートベルトを着用すべき理由は、ルールで決まっている以外にもあります。まず、シートベルトを着用することで、交通事故が起きた時に大怪我を負うリスクが軽減できます。次にシートベルトを着用することで、正しい運転の姿勢を保ちやすくなるため、疲労軽減につながるメリットもあります。車に乗る際は、**安全**面を考慮して必ずシートベルトを着用しましょう。

【模範解答 2】 265 文字

毎年9月になると全国交通**安全**運動が行われ、油断しがちな交通**ルール**を守るよう意識を高める時期となります。交通事故と言えば自動車が圧倒的に多いですが、どのように対応すれば安全を守れるのでしょうか。運転時に最も大事なことはシートベルトを着用することです。運転者だけではなく後部座席に座る同乗者の方も着用すべきですが、未だに着用していない方も多いのが現状です。着用していない理由は正しい着け方がわからない、乗り降りて手間が掛かるなど色々あります。しかし運転中には不測の事態は起こり得るため、常にシートベルトを着用する習慣を心がけましょう。

【模範解答 3】 284 文字

乗用車では、運転席だけでなく助手席、後部座席を含むすべての座席でシートベルトの着用が義務化されています。国土交通省のデータによると、シートベルト非着用者は、事故時の死亡率が着用者に比べて約 14 倍上がるといわれています。そのため、同乗者全員の**安全**を守るために、必ずシートベルト着用を意識づけることが大切です。しかし、街中の一般道を走るとき、すぐそこまでの近距離だからと油断して、シートベルトを着用しない方もいるのではないのでしょうか。ちょっとした油断が事故につながり、後悔してしまうことになります。命を守るための**ルール**として、どのような道でもシートベルトは必ず着用しましょう。

【問.4】秋のフルーツについて 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

- *ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。
- *文字数は下にカウントされています。ご参考ください。

＊書き出し例文を参考にして文章を書いてください。書き出し例文をそのまま使用することは禁止です。
＊この問題にキーワードはありません。自由に記述してください。

【書き出し例文】食欲の秋において、大好きなフルーツがある方も多いことでしょう。

【模範解答 1】 354 文字

秋のフルーツが大好きという方も多いのではないのでしょうか。スーパーに行くと、ぶどうや梨、栗などフルーツ売り場が大変充実しています。特にぶどうは品種改良が進み、次々に新しい品種が出てきています。一番の人気はシャインマスカットですが、最近では他の品種も種が無く皮まで食べられるのでお子様からお年寄りまで幅広い層に人気です。また秋が旬のフルーツをお値打ちに買いたいという方には果物狩りがおすすめです。農家直営店で営業している所が多いので、スーパーと比較すると大変お安く購入することができます。そして休日にお子様の体験としても楽しんで頂けることでしょう。果物狩りで購入したフルーツはそのまま食べるのはもちろん、サラダへ入れたり、ジャムにしたり、お料理に使うのも定番です。旬のフルーツで秋を感じてみてはいかがでしょうか。

【模範解答 2】 353 文字

食欲の秋という言葉はありますが、実際に秋は食欲が止まらないという方も多いのではないのでしょうか。まずは、松茸、さつまいもといった食材を思い浮かべるところですが、秋のフルーツにもスポットを当ててみてはいかがでしょうか。秋に旬を迎えるフルーツは、柿、栗、りんごなどたくさんあります。秋のフルーツは、食物繊維やビタミン、ミネラルといった栄養が豊富なことが特徴で、免疫力を向上させる効果もあるといわれています。また美肌に良い成分を含むフルーツも多く、冬の大敵である乾燥肌対策に向けても効果が期待できるでしょう。そして食するうえでの楽しみ方としては、そのまま食べることはもちろんですが、ケーキやジャム、ゼリーなど、スイーツとしての活用が人気です。うれしい効果がいっぱい詰まった秋のフルーツを、ぜひ味わってみてください。

【模範解答 3】 357 文字

食欲の秋というように、涼しくなると食欲が増してなんでもおいしく感じるのではないのでしょうか。そんな秋には、ブドウや梨、りんごといった豊富な種類の果物が店頭に並ぶようになります。フルーツはジューシーでおいしいだけでなく、栄養もたっぷり入っているので、夏を乗り越えて疲労がたまっている体の回復にはぴったりです。たとえば柿にはビタミンCが多くグレープフルーツの2倍も含まれているといわれています。またブドウには皮にポリフェノールが含まれているなど、多くの栄養素が含まれています。一方で、果糖も多く含まれていて脂肪になりやすいので、フルーツの食べすぎには注意が必要です。秋は涼しくなり、運動するのも気持ちがいい季節なので、ウォーキングやジョギングなど運動も取り入れながら、おいしい秋の味覚を堪能してみてはいかがでしょうか。

ライティング問題-総評-

第 121 回 WEB ライティング技能検定 本試験を受験頂いた皆様、お疲れ様でした。

ここでは今回の第 121 回 WEB ライティング技能検定 本試験 ライティング問題の総評をお伝えいたします。

今回の本試験では、4 択問題において満点、または満点に近い得点の方がほとんどでした。4 択問題は引き続き満点を目指す気持ちで学習を続けて下さい。

実技のライティング問題では、クラウドソーシング上では納品物として承認され難く試験上でも大きく減点対象となる内容（例えば主観的な表現や違うテーマの文章など）が見受けられた他、同様な表現の繰り返し、誤変換や誤入力、短い文章の連続、助詞の使用法や誤字など細かいミス、文章表現として不自然さが感じられるものが目立ちました。今回惜しくも不合格となってしまった方は、本協会より案内しております解答速報、総評、また教材などをご参考にライティングスキル向上を目指し、学習に励んで下さい。

ライティング問題の総評では、より細かく、一部の方の解答を参考にしてご説明いたします。

まだライティングに自信がない方もライティングに自信がある方も総評を参考に学習して頂ければ幸いです。

*今回受験頂いた方の中から主な減点対象を抜粋して総評に加えさせて頂いております。

実技 ライティング問題の個別解答に対する減点箇所

問 1 修学旅行について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1 : 友人 2 : 海外

【解答例 1】

「学生時代の思い出といえば、修学旅行と挙げる方が多いでしょう。」

「現在はハワイや台湾、オーストラリアなど海外へ修学旅行に行く学校も増えている。」

上記解答例では 1 つの文章の中に「多いでしょう」「増えている」のように異なる文末表現が混在しています。

【修正例 1】

「現在はハワイや台湾、オーストラリアなど海外へ修学旅行に行く学校も増えています。」

上記修正例では、「ですます調」に統一しました。同一の文章内に「ですます調」「である調」などの文末表現が混在すると、読者に読み難さや違和感を与えてしまいます。このようなものは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例 2】

「社会常識を学ぶための場でもあるため、社会性を身に着ける場としても重要である。」

上記解答例では、「身に着ける」が誤変換となります。

【修正例 2】

「社会常識を学ぶための場でもあるため、社会性を身に付ける場としても重要である。」

上記修正例では、誤変換を修正しました。「身に付ける」が正しい表現となります。特に WEB ライティングでは誤字脱字、誤変換が起こりやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤変換だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 3】

「行く前のグループ決めや友人と一緒に旅行の計画を立てたりと出発前からワクワクします。」

上記解答例では、1 文の中に並列を表現する「～たり」が 1 度のみしか使用されていません。

【修正例 3】

「行く前のグループ決めや友人と一緒に旅行の計画を立てるなど、出発前からワクワクします。」

上記修正例では「～たり」を削除する形で修正し、文意を鑑みて調整いたしました。読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。

【解答例 4】

「いずれにしても、クラスの人々と泊りで旅行したという経験には特別ものがあります。」

上記解答例は、助詞が不足しているため文意が伝わり難い文章となっております。

【修正例 4】

「いずれにしても、クラスの人々と泊りで旅行したという経験には特別なものがあります。」

上記修正例では、文意を鑑みながら助詞「な」を追記し、自然な形となるよう修正いたしました。このようなものは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例 5】

「記憶は大人になっても色褪せることの無い宝物になりますし、」

「修学旅行には、他の行事には無い学びがあります。」

上記解答例では 1 文中に「ない」「無い」のように異なる表現が混在しております。

【修正例 5】

「修学旅行には、他の行事にはない学びがあります。」

上記修正例では、「ない（ひらがな表記）」に統一しました。同一文章中に表記ゆれが混在すると、読者に読み難さや違和感を与えてしまいますので注意しましょう。またこのようなものは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

問2 オークションについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード1：レア キーワード2：落札

【解答例1】

「一度もオークションを利用したことがない方は、ぜひ利用してみたいかどうか。」

上記解答例は、副詞の係り受けに誤りがあります。

【修正例1】

「一度もオークションを利用したことがない方は、ぜひ利用してみてください。」

副詞「ぜひ」に対しては、「～ほしいください」のような願望を表す表現が正しい係り受けとなります。そのため上記修正例では文意を鑑みて、「過ごしてみてください」という表現に修正を行いました。正しい係り受けの表現を行わないと、読者に違和感を与えかねませんので注意しましょう。またこのようなことは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例2】

「オークションサイトで買い物をする方が増えています。」

上記解答例では、「増えています」が誤入力となります。

【修正例2】

「オークションサイトで買い物をする方が増えています。」

上記修正例では、文意を鑑みながら誤入力を修正しました。「増えています」が正しい表現となります。特にWEBライティングでは誤字脱字、誤変換が起こりやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤変換だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例3】

「またオークションサイトには掘り出し物と呼ばれる、普段なかなか手に入らないレアな商品が売られている場合もあります。便利なオークションサイトですが、いくつか注意点もあります。」

上記解答例では、文と文の間に適切な接続詞が使用されていません。

【修正例3】

「またオークションサイトには掘り出し物と呼ばれる、普段なかなか手に入らないレアな商品が売られている場合もあります。**ただし**便利なオークションサイトですが、いくつか注意点もあります。」

上記修正例では、接続詞「ただし」を追記いたしました。適切な接続詞を用いることでその前後の文章が繋がり、読みやすい文章になります。読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。

【解答例 4】

「オークションを経験された**こと**はあるでしょうか。」
「それを超えるなら潔く諦める**事**が大切です。」

上記解答例では 1 文中に「こと」「事」のように異なる表現が混在しております。

【修正例 4】

「オークションを経験された**事**はあるでしょうか。」

上記修正例では、「事（漢字表記）」に統一しました。同一文中に表記ゆれが混在すると、読者に読み難さや違和感を与えてしまいますので注意しましょう。またこのようなものは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例 5】

「そういった入手困難な物ほど、**落札に勝って**手に入れたいたですが、」

上記解答例は、同様の表現を繰り返してしまっております。

【修正例 5】

「そういった入手困難な物ほど、**落札して**手に入れたいたですが、」

「落札」は、入札の競争に勝ち、権利を取得することを意味する名詞であるので、「落札に勝って」では「勝つ」の表現が重複してしまいます。重複表現は、口語（会話）では使用しても大きな問題はありませんが、文章にすると読者に違和感を与えかねません。また特に WEB ライティングでは誤字脱字、誤変換が起こりやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤変換だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

問 3 シートベルトについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1：安全 キーワード 2：ルール

【解答例 1】

「シートベルト**を**着用することで、交通事故が起きた時に大怪我**を**負うリスク**を**軽減できます。」

上記解答例では、1文に助詞である「を」が多用された文章です。

【修正例 1】

「シートベルトを着用することで、交通事故が起きた時に大怪我を負うリスクは軽減できます。」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞を調整し、文章を修正いたしました。助詞の使い方を誤ると、本来伝えたい内容が上手く読者に伝わらなくなってしまうので注意しましょう。

また一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 2】

「事故が起きた際、シートベルトで体を固定していないと体が飛ばされて大怪我、最悪の場合、命を落とす危険もあります。車に乗る際は、運転手だけでなく同乗者も必ずシートベルトを着用しましょう。」

上記解答例では、文と文の間に適切な接続詞が使用されておりません。

【修正例 2】

「事故が起きた際、シートベルトで体を固定していないと体が飛ばされて大怪我、最悪の場合、命を落とす危険もあります。なので車に乗る際は、運転手だけでなく同乗者も必ずシートベルトを着用しましょう。」

上記修正例では、接続詞「なので」を追記いたしました。適切な接続詞を用いることでその前後の文章が繋がり、読みやすい文章になります。読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。

【解答例 3】

「自分自身と大切な人を危険な目に遭わせないためにも交通ルールとマナーは守って安全運転を心がけてください。」

上記解答例は、読点が適切に使われていないため読み難い文章となっております。

【修正例 3】

「自分自身と大切な人を危険な目に遭わせないためにも、交通ルールとマナーは守って安全運転を心がけてください。」

上記修正例では、文意を鑑みて適切な場所に読点を追加する形で修正しました。読点は適切に使用すると読者にとって読みやすい文章となりますので、上手く使うよう心がけましょう。

【解答例 4】

「車を運転するうえでは、交通ルールに則って運転しなければいけません。」

上記解答例では、表現のねじれが見受けられ、違和感があります。

【修正例 4】

「車を運転するうえでは、交通ルールに**則らなければ**いけません。」

上記解答例では、1 文中に運転するという表現が繰り返されてしまっており、そのため上記修正例では運転するという表現を 1 回にし、文意が通るようにいたしました。文中に表現のねじれが生じってしまうと、読者に違和感を与えてしまいかねないので、注意しましょう。なお、書き終えた文章を見直すだけでもこのようなミスを減らすことができます。

【解答例 5】

「**身長**の低い子どもであれば、チャイルドシートやジュニアシートを使用することで、きちんとシートベルトを装着できる。体が締め付けられるのが嫌だという理由で着けない人は、自分の命を危険にさらしていることを自覚しなければならない。」

上記解答例では、文と文の間に適切な接続詞が使用されていません。

【修正例 5】

「身長

上記修正例では、接続詞「一方」を追記いたしました。適切な接続詞を用いることでその前後の文章が繋がり、読みやすい文章になります。読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。

問 4 秋のフルーツについて 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

キーワード なし

【解答例 1】

「フルーツ好きの方は、**ぜひ**秋のフルーツを堪能してみても**いかがでしょうか。**」

上記解答例は、副詞の係り受けに誤りがあります。

【修正例 1】

「フルーツ好きの方は、ぜひ秋のフルーツを**堪能してみてください。**」

副詞「ぜひ」に対しては、「～ほしいください」のような願望を表す表現が正しい係り受けとなります。そのため上記修正例では文意を鑑みて、「堪能してみてください」という表現に修正を行いました。正しい係り受けの表現を行わないと、読者に違和感を与えかねませんので注意しましょう。またこのようなことは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例 2】

「食欲の秋と聞いて、いもやくり、かぼちゃを思い浮かべる方も多いでしょう。けれど他にもフルーツの中で、柿や梨、りんごなどがこの時期に旬を迎え、スーパーには色とりどりのフルーツが並んでいる。」

上記解答例では1つの文章の中に「多いでしょう」「並んでいる」のように異なる文末表現が混在しています。

【修正例 2】

「食欲の秋と聞いて、いもやくり、かぼちゃを思い浮かべる方も多いでしょう。けれど他にもフルーツの中で、柿や梨、りんごなどがこの時期に旬を迎え、スーパーには色とりどりのフルーツが並んでいます。」

上記修正例では、「ですます調」に統一しました。同一の文章内に「ですます調」「である調」などの文末表現が混在すると、読者に読み難さや違和感を与えてしまいます。このようなものは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例 3】

「今では高速道路だけでなく、一般道でも全席でシートベルトの着用が義務付けられています。乳幼児を大人の膝の上に乗せることも禁止されています。」

上記解答例では、文と文の間に適切な接続詞が使用されておりません。

【修正例 3】

「今では高速道路だけでなく、一般道でも全席でシートベルトの着用が義務付けられています。また乳幼児を大人の膝の上に乗せることも禁止されています。」

上記修正例では、接続詞「また」を追記いたしました。適切な接続詞を用いることでその前後の文章が繋がり、読みやすい文章になります。読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。

【解答例 4】

「秋のフルーツと言え、梨やぶどう、いちぢくなどが挙げられる。」

上記解答例では、「いちぢく」が誤入力となります。

【修正例 4】

「秋のフルーツと言え、梨やぶどう、いちじくなどが挙げられる。」

上記修正例では、文意を鑑みながら誤入力を修正しました。「いちじく」が正しい表現となります。特にWEBライティングでは誤字脱字、誤変換が起りやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤変換だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 5】

「ブドウには皮にポリフェノールが含まれている**等**、多くの栄養素があります。」

「ウォーキングやジョギング**など**運動も取り入れながら、おいしい秋の味覚を堪能してみたいかでしょうか。」

上記解答例では 1 文中に「等」「など」のように異なる表現が混在しております。

【修正例 5】

「ブドウには皮にポリフェノールが含まれている**など**、多くの栄養素があります。」

上記修正例では、「など（ひらがな表記）」に統一しました。同一文中に表記ゆれが混在すると、読者に読み難さや違和感を与えてしまいますので注意しましょう。またこのようなものは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

実技 ライティング問題の総合的な減点箇所

今回受験頂いた方の中、惜しくも不合格となられた方々に共通する減点箇所としては、**助詞の連続使用や使い方**、**句点読点の使い方**、**接続詞の使い方**、**誤字脱字や誤変換**、**同様表現の繰り返し**、**表現のねじれ**、**異なる文末表現**などが多く見受けられました。

そして、主観的な文章表現や文脈的に不自然さを感じさせる内容は、読者に読み難さを与えてしまうだけでなく、クラウドソーシング上でも非承認となりやすい文章となります。特に文章中の主語は何なのか、が不明確になると不自然さが強くなってしまいますので注意しましょう。

また、指定キーワードが使われていなかったり、文章の内容が指定テーマから逸脱したり、さらに書き出し例文をそのまま解答に使用すると大幅な減点となります。なので、文章作成後、一度読み返して指定テーマについてしっかりと書かれているか確認するようにしましょう。

他にも 1 文に情報を詰め込み過ぎてしまうと、**助詞の連続使用**など意図しないミスが多くなることがあります。ライティングを終えた際には文章の見直しを行い、誤った表現や意味が通り難い文章の有無などを確認するようにしましょう。